

# 事業評価シート（平成27年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	男女共同参画プラン推進事業		
事業担当	市民部 人権・男女共同参画課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'01	①〈人間力〉 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	'03	3 男女共同参画意識を高める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 公募市民委員、市民活動団体】		
	目的・目標		事業の概要
男女平等の意識啓発を推進し、男女共同参画に対する理解と認識が深まっているとともに、男女が自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、能力を発揮しています。		男女共同参画プランの推進を図るため、各種講座の開催や情報誌の発行、男女共同参画推進紙芝居の実演等を行います。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	啓発講座等開催回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	10	11	11		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	啓発講座等参加者数			単位	人
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	1,380	1,251	1,324		
成果指標②	指標名	啓発講座等の内容の理解度			単位	%
	説明・算定式	講座等実施時のアンケートにおいて「理解できた」と回答した人の割合				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	94	84	96		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
<p>高校生や大学生を対象としたデートDV防止講座や、市民活動団体との共催で男女共同参画啓発事業を5回行いました。また、企業向けのイクボス講演会を初めて実施し、イクボスの意義や必要性が分かったという意見を多数いただいた他、各講座実施時のアンケートでは参加者の96%から「理解できた」との回答があり、多くの市民に男女共同参画に関するさまざまな意識付けを行うことができました。</p>						
平成27年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	国の最重要課題として位置づけられている男女共同参画施策に関する事業であり、必要性は高いと考えています。	● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	男女共同参画の推進につながるものであり、有効性は高いと考えています。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	男女共同参画社会基本法に基づき策定した市の男女共同参画計画において位置づけている事業であり、妥当性は高いと考えています。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市民活動団体との連携協力による講座等の企画実施など、事業手法の効率化を確保しています。	● 高 ○ 中 ○ 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 社会情勢に合わせた施策を推進していくため、平成28年度に「ひらつか男女共同参画プラン」を改定し、男女共同参画社会の実現に向けた男女共同参画意識の向上に努めていく必要があります。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		各種講座の開催、情報誌の発行、男女共同参画推進紙芝居の実演等	各種講座の開催、情報誌の発行、男女共同参画推進紙芝居の実演等	各種講座の開催、情報誌発行、男女共同参画プラン改定に向けた取組み等
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	1,145	1,126	1,771
事業費 (A)		1,145	1,126	1,771
執行率 (%)		91.02	88.38	91.43

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成29年度の取組方針</b> 市民活動団体や他機関と連携して男女共同参画意識の向上に努めるとともに、新たに策定する「ひらつか男女共同参画プラン」に基づき事業に取り組みます。また、企業や他機関と連携し、ワークライフバランスを推進します。
<b>課長コメント</b> 28年度に改定する「男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めます。また女性の活躍には、男性中心型労働慣行等の変革を通じ仕事と生活の両立を図ることが必要です。企業や他機関と連携協力を図り、ワークライフバランスを推進していきます。